

ビルマ同好会「ミンガラ日本語教室」

事業名

ミンガラ日本語教室 (在京ミャンマー人の日本語学習支援)

コミュニケーション
支援事業

取組内容

在京ミャンマー人を対象に、日本での日常生活を円滑に送る為に必要な**日本語習得支援**及びキャリアアップに必要な日本語能力試験受験支援等の活動を、初級から上級までレベル別クラスに分けて行った。

◆ 事業期間

令和5年4月2日～
令和6年3月31日

◆ 参加人数

対面教室：延べ187名
オンライン教室：延べ
1,225名

- ◆ 会場：千代田区民館（コロナ禍により閉鎖していた対面教室を令和5年度に再開）
- ◆ 実施日：毎週日曜日
- ◆ 実施方法：
 - 対面（N5、N4クラス）
 - オンライン（N5～N1クラス）
- ◆ 講師と学習者の交流会
 - 対面 4回
 - 課外イベント 2回



対面教室の様子

効果

学習者のニーズに合わせ対面教室、オンライン教室を並行して実施することで、**日本語能力向上、生活基盤の安定、キャリアアップ**に寄与出来た。日本語能力試験合格者も前年度に比べ大幅に増加した。

事業を振り返って 代表 大木 唯男さん



オンライン教室の様子

対面教室は当初計画を前倒し、オンライン教室は計画通り実施出来ました。ミャンマーでは軍事クーデター発生により混乱状態が続いています。ミャンマーからの来日者は今後も大幅に増加し、日本語学習のニーズも増加し続けると考えられるので、教室の運営体制を強化したいです。